



▲市議会HP



▲録画配信
(2月25日一般質問)



管理

尾嶋一雄 議員 (TSUNAGU) 中央公民館の施設管理を 適正に

答弁…利用に支障がないよう対策を講じていく

問 学習・趣味・スポーツなどの講座や市民団体のサークル活動に利用されている中央公民館では、老朽化により多数の雨漏りや屋外階段の腐食が見られる。

今後、避難所でもある中央公民館の施設管理をどのように進めていくのか。

答 中央公民館は、公共施設再編に関する基本方針により、原則として大規模改修は行わないとしているが、現状で雨漏りの状況があるため、利用に支障がないよう対策を講じていく。大規模な改修については、市のさまざまな計画を踏まえ総合的に判断していく。



中央公民館

会計 学校給食費を公会計に

答弁…公会計化に向けて、国の動向を注視

問 元年7月に文部科学省が発表した「学校給食費徴収・管理に関するガイドライン」で学校給食費を地方公共団体の会計に組み入れる公会計制度を推奨している。当市でも学校管理の私会計から公会計に変更することはできないか。

答 公会計化には教職員の負担軽減や収支の透明性を向上させる効果が期待できる一方、給食費徴収管理システムの維持管理や、食材の発注変更時の対応が複雑になるなどの課題もある。今後、公会計化の実施については、国の給食費無償化の動向も注視していく。



商工

和賀正義 議員 (TSUNAGU) 商店会 LED 街路灯の維持費を どうする

答弁…街路灯の電気代に係る補助は継続する



▲録画配信
(2月25日一般質問)

問 会員数が10年で約100件減少し、商店会連合会管理の街路灯維持費の負担が増えている。地域の防犯灯でもある商店会街路灯の維持管理費として、商工会に対し、補助金を増額できないか。ゼロカーボンに取り組む市として、重点支援地方交付金を活用してはどうか。

答 補助金の増額は、市の財政状況から難しいが、地域の防犯灯としての役割も担っていることから、補助は今後も継続していきたい。重点支援地方交付金の活用については、商工会や商店会連合会と協議するとともに、国の動きに注視しながら検討していく。



商店会連合会の街路灯

福祉

高齢者への紙おむつ等給付事業 見直しを

答弁…介護事業者等と協働しながら取り組む

問 紙おむつも物価高騰を受け、家計に与える影響は大きい。痩せてサイズが合わないかたもいる。利用者ニーズに合っているのか、制度の見直しが必要。支給要件や事業の周知方法を伺う。また、不要になった紙おむつを資源と捉え、必要なかたへ配布してはどうか。

答 要件は、紙おむつ等が必要な状態であること、在宅で過ごしていること、住民税非課税で介護保険料の滞納がないこと等である。市公式HPやケアマネ研修等で周知していく。不要になったおむつの有効活用について、介護事業者等と協働しながら検討していく。